

SPA112およびSPA122電話アダプタの補足サービス設定

目的

補足サービス設定を使用すると、コールウェイティング、サイレント、発信者IDの生成などの機能を設定できます。これは、電話ネットワークを設定するときに非常に便利です。1つのデバイスに変更を加え、そのデバイスに接続されているすべてのデバイスに影響を与えるためです。

この記事の目的は、SPA112およびSPA122電話アダプタで補足サービスを設定する方法を説明することです。

該当するデバイス

- ・ SPA112
- ・ SPA122

[Software Version]

- ・ 1.3.2 (014)

補足サービスの設定

ステップ1：電話アダプタ設定ユーティリティにログインし、[Voice] > [User]を選択します。「ユーザー」ページが開きます。

The screenshot shows the 'User 1' configuration page. It is divided into two main sections: 'Call Forward Settings' and 'Selective Call Forward Settings'.
Under 'Call Forward Settings':
- 'Cfwd All Dest.' is an empty text box.
- 'Cfwd No Ans Dest.' is an empty text box.
- 'Cfwd Busy Dest.' is an empty text box.
- 'Cfwd No Ans Delay:' is a text box containing the value '20'.
Under 'Selective Call Forward Settings':
- 'Cfwd Sel1 Caller:' is a text box containing '1234'.
- 'Cfwd Sel2 Caller:' is a text box containing '9234*'.
- 'Cfwd Sel3 Caller:' is a text box containing '2365*'.
- 'Cfwd Sel4 Caller:' is a text box containing '1234567????'.
- 'Cfwd Sel5 Caller:' through 'Cfwd Sel8 Caller:' and 'Cfwd Last Caller:' are empty text boxes.
- 'Cfwd Sel1 Dest.' through 'Cfwd Sel8 Dest.' and 'Cfwd Last Dest.' are empty text boxes.
- 'Cfwd Sel2 Dest.' contains '12345678901'.
- 'Cfwd Sel3 Dest.' contains '1234567????'.
At the bottom of the page are three buttons: 'Submit', 'Cancel', and 'Refresh'.

ステップ2:[Supplementary Service Settings]領域までスクロールダウンします。

| Supplementary Service Settings | | | |
|--------------------------------|-------|--------------------|-------|
| CW Setting: | yes ▼ | Block CID Setting: | no ▼ |
| Block ANC Setting: | no ▼ | DND Setting: | no ▼ |
| CID Setting: | yes ▼ | CWCID Setting: | yes ▼ |
| Dist Ring Setting: | yes ▼ | Message Waiting: | no ▼ |

ステップ3:[CW設定(CW Setting)]フィールドのドロップダウンリストから、コールウェイティングオプションに割り当てるステータスを選択します。コールウェイティングは、別のアクティビティの進行中にコールを保留するために使用されます。

ステップ4:[Block CID Setting]フィールドのドロップダウンリストから、ブロックの発信者IDオプションに割り当てるステータスを選択します。この機能は、すべての発信コールの発信者IDをブロックします。

ステップ5:[Block ANC Setting]フィールドのドロップダウンリストから、ブロックの匿名コールに割り当てるステータスを選択します。この機能は、ユーザがIDを持たないコールを受信した場合に使用されます。この場合、デバイスはコールをブロックします。

ステップ6:[DND設定(DND Setting)]フィールドのドロップダウンリストから、サイレント(DND)に割り当てるステータスを選択します。この機能は、ユーザが特定のコール番号を邪魔したくない場合に使用します。

ステップ7:[CID Setting]フィールドのドロップダウンリストから、発信者ID生成に割り当てるステータスを選択します。この機能は、コールにIDを割り当てます。

ステップ8:[CWCID Setting]フィールドのドロップダウンリストから、コールウェイティング発信者ID生成に割り当てるステータスを選択します。この機能は、待機中のコールにIDを割り当てます。

ステップ9:[距離リング設定(Dist Ring Setting)]フィールドのドロップダウンリストから、固有リングに割り当てるステータスを選択します。この機能は、同じ電話機に異なる番号を設定し、各番号に異なる呼出音を与える場合に使用します。

ステップ10:[セキュアコールの設定(Secure Call Settings)]フィールドのドロップダウンリストから、セキュアコール設定に割り当てるステータスを選択します。この機能を使用すると、ユーザはコール中に音声トラフィックが双方向で暗号化されるセキュアなコールを発信できます。

注：セキュアコール機能が有効な状態で特定のコールのセキュアコールを無効にするには、目的の番号の前に*19をダイヤルします。特定のコールに対してセキュアなコール機能を有効にするには、セキュアなコール機能を無効にする前に*18をダイヤルします。

ステップ11:[Message Waiting]フィールドのドロップダウンリストから、待機メッセージに割り当てるステータスを選択します。Message Waitingパラメータは、IP Phoneで受信したボイスメール通知があると更新されます。

ステップ12:[送信(Submit)]をクリックして変更を保存します。